2021年1月12日 東京国立博物館 文化財活用センター 凸版印刷株式会社

東京国立博物館と凸版印刷、 「洛中洛外図屛風」VRをバーチャル特別展と連動上演

バーチャル特別展「アノニマス ─逸名の名画─」の連動企画として TNM & TOPPAN ミュージアムシアターにて、2021年1月20日(水)より上演開始

独立行政法人国立文化財機構東京国立博物館(所在地:東京都台東区、館長:銭谷 眞美、以下 東京国立博物館)、独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター(所在地:東京都台東区、センター長:旭 充、以下 文化財活用センター)と凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長: 麿 秀晴、以下 凸版印刷)は、現在開催中のバーチャル特別展「アノニマス 一逸名の名画一」(※1)の連動企画として、東京国立博物館東洋館内 TNM & TOPPAN ミュージアムシアターにて、2021年1月20日(水)から4月11日(日)まで VR 作品『洛中洛外図屛風 舟木本』を再上演します。

本 VR 作品は、東京国立博物館が所蔵する岩佐又兵衛筆の国宝「洛中洛外図屛風(舟木本)」から、約 400 年前の京都の文化と生活様式を読み解き、細やかに描き込まれた生命力溢れる人々の姿に迫ります。清水の舞台で知られる清水寺、歌舞伎や人形浄瑠璃など見世物小屋で賑わう四条河原、日本三大祭に今も数えられる祇園祭の様子など、現在でも馴染み深い京を代表する風景が、精緻な VR 映像とナビゲーターの解説により表情豊かに現代へと甦ります。





(左)VR 作品『洛中洛外図屛風 舟木本』 監修:東京国立博物館 制作:凸版印刷株式会社 (右)バーチャル特別展「アノニマス ―逸名の名画―」内の国宝「洛中洛外図屛風(舟木本)」展示の様子 Virtual Tohaku

また、バーチャル空間に開設した、バーチャル東京国立博物館(バーチャルトーハク)にて開催している、アニメーション映画「時をかける少女」とのコラボレーション企画 バーチャル特別展「アノニマス ―逸名の名画―」(2021年2月28日(日)まで開催)では、国宝「洛中洛外図屛風(舟木本)」が展示されています。ミュージアムシアターでの本 VR 作品の上演と、バーチャル空間上での文化財鑑賞の双方で、国宝「洛中洛外図屛風(舟木本)」の魅力や見どころをより感じることが可能です。

本 VR 作品は、2010 年の初演公開以来、お客さまからの声に応え、屛風に描かれたさまざまな京都の風景を取り上げ、紹介するテーマを増やしながら再演を重ねてきました。2018 年に 2 夜限定で上演イベントを行った際にも全回満席になるなど、長年に渡り好評である本作を、今回バーチャル特別展の開催に合わせて再上演します。

■ VR 作品『洛中洛外図屛風 舟木本』について

滋賀県の舟木家に伝来し、現在は東京国立博物館が所蔵する国宝「洛中洛外図屛風(舟木本)」。六曲一双からなる屛風には、大坂夏の陣(1615年)によって豊臣家が滅びる直前の京都の様子と、そこに暮らす 2,500 人にもおよぶ各層各種の生命力に溢れた人々の姿が活写されています。実物鑑賞では小さく描かれ見えづらい花見席の重箱や、二条城の台所で鴨や鯛を調理する様子など、「食」を切り口に、屛風に描かれた京の人々の暮らしに触れます。わずか数センチのサイズで描かれた人物を 300 インチのスクリーンいっぱいに超拡大するなど、高精細 VR ならではの方法で詳細に鑑賞できる作品です。



浮世を謳歌する人々のいきいきとした描写





(左)高密度に描き込まれた祇園祭の風景、(右)二条城の台所で鴨や鯛を調理する様子

■ 上演案内

■ 工资未口	
場所	東京国立博物館東洋館地下1階 TNM & TOPPAN ミュージアムシアター
期間	2021年1月20日(水)~4月11日(日)
上演日時	【2021年3月28日(日)まで】
	水~日·祝·休日 11:00、12:00、13:30、15:00、16:00
	【2021年3月31日(水)から】
	水・木・金 12:00、13:00、14:00、15:00、16:00
	土·日·祝·休日 11:00、12:00、13:00、14:00、15:00、16:00
	*所要時間約35分、各回定員90名(新型コロナウィルスの感染拡大予防のた
	め、当面の間、定員数を48名に制限して運営)
	*上演スケジュール・定員は都合により変更になる場合がございます。
	ご来場の際は、シアターウェブサイトで最新情報をご確認ください。
鑑賞料金	高校生以上:600円、小学生・中学生:300円
	未就学児、障がい者と介護者各1名無料
	*チケットは、シアター前チケット売場でご購入いただけます。
	*開演時間までにチケットをお買い求めください(当日券のみ)。
	*博物館の入館に際しましては、オンラインでの事前予約が必要です。
	詳細は、東京国立博物館ウェブサイトをご覧ください。
シアターWeb サイト	http://www.toppan-vr.jp/mt/

■ SNS ハッシュタグ投稿でステッカープレゼント

上演終了後、高精細なデータを活用した本作品ならではの画像をスクリーンに投影し、記念撮影会を実施。撮影した写真や感想などにハッシュタグ「#トーハクで VR 洛中洛外」または「#MuseumTheaterVR」をつけて SNS に投稿した方には、ミュージアムシアター限定オリジナルステッカーをプレゼントします。

尚、期間によってステッカーの絵柄は2種類用意しています。







[2]2021年3月3日(水)~4月11日(日)

交換日時	2021年1月20日(水)~4月11日(日)のシアター上演日9:30~17:00(予定)
	*祝日を除く、月曜日・火曜日はシアター休演日
対象 SNS	Twitter/Facebook/Instagram
交換方法	投稿した画面をカウンタースタッフに提示

■ 関連展示情報

展覧会名	バーチャル特別展「アノニマス ―逸名の名画―」
主催	東京国立博物館、文化財活用センター、凸版印刷株式会社
特別協力	スタジオ地図
会場	バーチャルトーハク 特別展示室 (cluster 内)
期間	2020年12月19日(土)~2021年2月28日(日)
入場料	290円(税込)
	*購入方法によって価格が変動します。詳細はイベント特設サイトをご確認ください。
イベント特設サイト	https://virtualtohaku.jp/anonymous2020_exhibition/

^{*}本企画は文化庁「文化芸術収益力強化事業」の採択事業です





Virtual Tohaku

■「TNM & TOPPAN ミュージアムシアター」について

「TNM & TOPPAN ミュージアムシアター」は、VR による文化財の新しい鑑賞方法を体験できる施設です。「バーチャルリアリティで時空を超える」をコンセプトに、東京国立博物館の収蔵品を中心とする文化財デジタルアーカイブを VR 技術で可視化。専属ナビゲーターがライブで VR を操作する上演で、あたかもコンピュータが生成する三次元空間の中にいるかのような感覚で文化財を鑑賞できます。文化財の往時の姿の再現や肉眼では鑑賞することが難しい細かなディテールの拡大など、デジタルならではの文化財との新たな出会いと楽しみ方を提供する空間です。

- ・超高精細4K プロジェクタによる VR 映像投映
- •スクリーンサイズ: 300 インチ(横幅 6.6m、高さ 3.7m)
- •TNM & TOPPAN ミュージアムシアターHP: http://www.toppan-vr.jp/mt/

※1 バーチャル特別展「アノニマス 一逸名の名画一」について

本展覧会は、東京国立博物館とアニメーション映画「時をかける少女」のスタジオ地図・細田守監督とのコラボレーション企画です。東京国立博物館の一部を「バーチャルトーハク」としてバーチャル SNS「cluster」(※2)のバーチャル空間内に CG で再現し、その空間内に、「時をかける少女」の劇中シーンのために企画された、現実では実現できない特別展「アノニマスー逸名の名画」」を出現させます。ユーザーは cluster のプラットフォームを通して自由にその空間内を歩き回り作品を鑑賞することができます。14 年経っても色褪せることのない「時をかける少女」の世界観と、時代を超えて愛される日本美術を楽しむことができるバーチャル特別展です。

https://www.toppan.co.jp/news/2020/11/newsrelease_201118.html

※2 バーチャル SNS 「cluster」 について

「cluster (クラスター)」は、スマートフォンや PC、VR 機器など様々な環境からバーチャル空間に集って遊べる、マルチプラットフォーム対応のバーチャル SNS です。

- * 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。
- * 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以上